

# 令和5年度事業計画及び収支予算(案)について (全体概要)



日本赤十字社  
Japanese Red Cross Society

# 1. 日本赤十字社長期ビジョン・第二次中期事業計画

## 「日本赤十字社 長期ビジョン」



### 令和4年度の主な出来事



新型コロナウイルス感染症



令和4年8月大雨災害



©ウクライナ赤十字社



©シリア赤新月社

ウクライナ人道危機、トルコ・シリア地震

## 第二次中期事業計画における事業横断的な重点テーマ

- ① 赤十字グループの総合力を発揮した大規模災害への対応
- ② 複合的な人道危機をもたらす気候変動に対する取り組みの強化
- ③ 人口構造の変化に対応した持続可能な事業(経営)基盤の強化
- ④ 新型コロナウイルス感染症対応を踏まえた新興感染症への対応

## 2. 令和5年度事業計画の主な取り組みテーマ

### (1) 中期事業計画の横断的テーマに基づく主な取り組み

#### ① 赤十字グループの総合力を発揮した大規模災害への対応



- 新たな被害想定に基づいた地震対応計画の見直し
- 大規模災害への対応を踏まえた救護員研修プログラムの改訂
- 地域医療継続に向けたBCP(事業継続計画)の強化

#### ② 複合的な人道危機をもたらす気候変動に対する取り組みの強化



- 気候変動に対する全社的な取組方針の策定
- 豪雨災害時の新たな被災者支援策の検討

### ③ 人口構造の変化に対応した持続可能な事業（経営）基盤の強化



- 保有データ等と連動した効果的な会員募集
- 社会課題に取り組む法人・団体との連携強化
- 遺贈・相続財産寄付への対応強化
- 赤十字病院グループ内の資金の相互活用による新たな資金制度の構築
- DX（デジタルトランスフォーメーション）等を踏まえた血液次期基幹システムの開発設計

### ④ これまでの新型コロナウイルス感染症対応を踏まえた新興感染症への対応



- 新興感染症対応マニュアルの実効性の向上
- 在宅勤務等を踏まえた居住地域での献血協力の推進

## (2) 事業・部門別の主な取り組みテーマ

### ① 救護・社会活動等



- 地域貢献活動の推進・ボランティア指導員等の育成
- 国際的な優先的人道課題(ウクライナ人道危機等)への対応

### ② 医療事業等



- 地域医療構想に基づいた各地域における医療提供体制の整備
- 患者サービス向上のための医療DX(デジタルトランスフォーメーション)の実施
- 感染管理領域の専門看護師及び感染認定看護師の育成

### ③ 血液事業



- 若年層に対する献血に触れる機会の創出と初めての献血行動の促進
- 安全な輸血用血液の供給のための細菌スクリーニングの導入準備

### ④ コーポレート

- 日赤への活動内容の理解を図り、好意の促進に重点を置いた広報展開
- 効果的・効率的な事業実施体制の構築、リスク管理体制の整備
- 超少子高齢社会における安定的な事業運営に資する人材の確保
- 全社レベルで財政支援ができる体制の確立（資金の有効活用）

### 3. 令和5年度予算概要(全体)

総額 1兆4,404億円  
(歳出予算の合算)

(参考) 令和4年度予算額

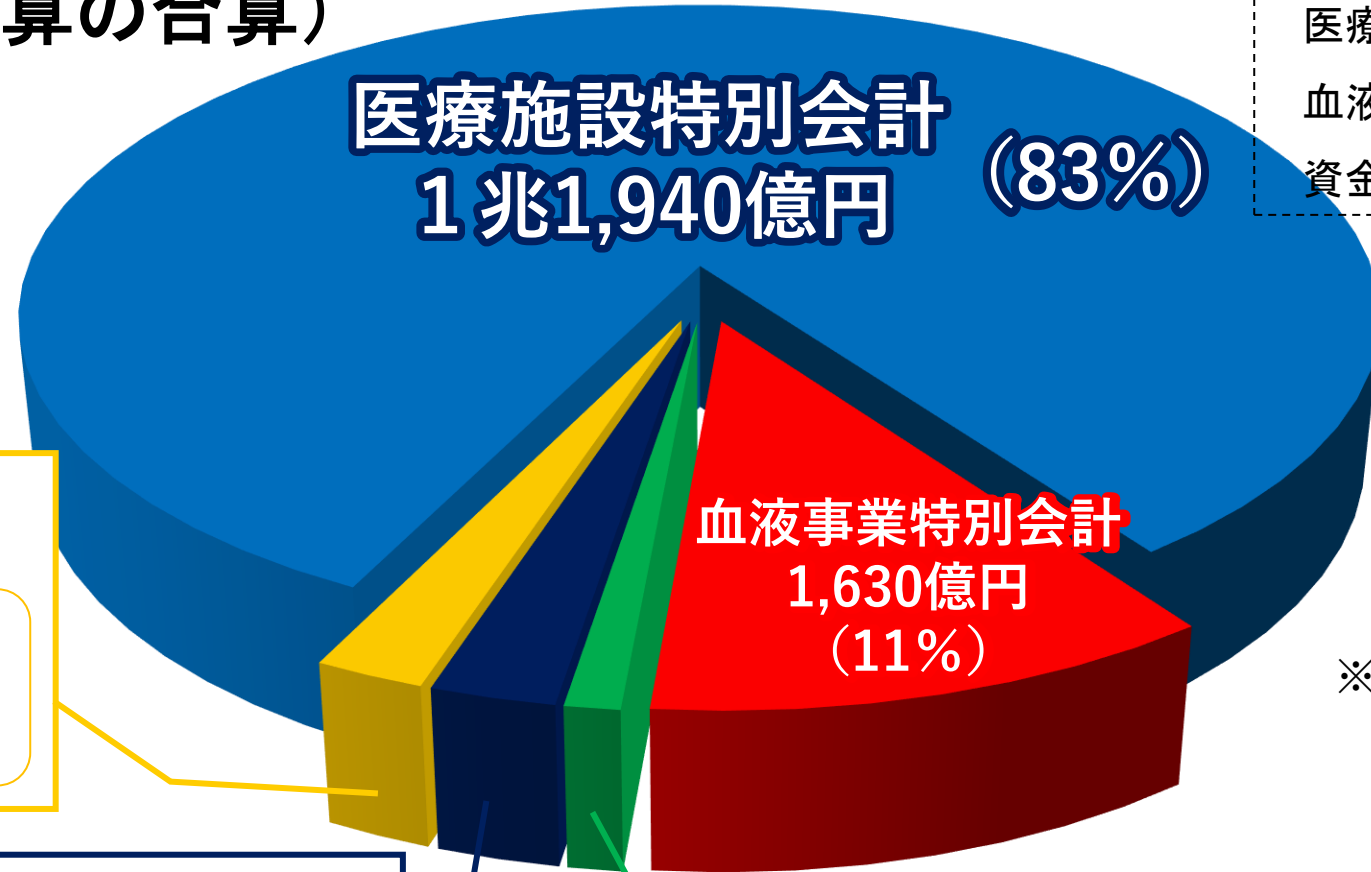
一般会計:309億円

社会福祉施設特別会計:156億円

医療施設特別会計:1兆1,515億円

血液事業特別会計:1,612億円

資金特別会計:439億円



資金特別会計  
316億円 (2%)

- 退職給与資金 310億円
- 退職年金資金 4億円
- 損害填補資金 2億円

一般会計  
359億円 (2%)

社会福祉施設特別会計  
159億円 (1%)

※ 端数処理の関係から総額と内訳額は一致しないこと。